



ふれあい

発行所：鳥取県人権教育推進協議会（県人教）

〒680-0846 鳥取市扇町21番地

鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館内

TEL：0857(22)0578/FAX：0857(22)0593

URL：<http://torikenjinkyou.sakura.ne.jp/>

発行者 岡崎周治

第76回全国人権・同和教育研究大会



「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」を大会テーマとした第76回全国人権・同和教育研究大会が11月29日、30日の両日、大阪市・兵庫県西宮市を会場に開催され約1万人が参加しました。今年度は、全体会は行われず、1日目の午後から2日間にわたって4分科会20分散会で、90本の報告を基に交流と討議が行われました。

各分散会では部落問題をはじめ、様々な人権課題を解決し人権尊重社会を構築するための実践が報告

され、どの会場でも参加者は積極的に質問し、学びを深めることができました。

本県からは、第4分科会「人権確立をめざすまちづくり」第4分散会(会場:大阪公立大学)で、認定NPO法人ハーモニイカレッジ 大堀貴士さんが、「あなたは あなたのままで すばらしい～子どもたちの未来を信じて～」という題で報告されました。子どもたちに「自信と誇りを！」を掲げ、社会教育の場として開いている牧場・フリースクール(ハーモニイカレッジ)。そこに関わる子どもたちが、馬と共に過ごす生活をしながら自己と向き合っていくことで、他者を思いやる心や人間力を磨き、人と馬が共に高まり合っていく姿を具体的な事例を挙げ報告されました。

フロアからは、「子どもたちが内面のエネルギーを貯め、自己肯定感を高めていった上で、自分自身で人生にとって前向きな選択をし、夢をもって社会に出ていける」という点や「施設内に留まらず、学校と連携をしながら社会とつながれる取組を重ねているので、その先、子どもが学校を選択すれば戻ることができるし、学校という選択をしなくとも社会や町とつながれる取組になっている」という点に共感できて応援したいという声がありました。さらに「学校は、やらせることが多くて面白くないことが多いと思うが、ハーモニイカレッジは自分で考え、自分で行動する力を育てようとしている。それこそが子どもを成長させると信じている」など、不登校の子どもたちへの支援、学校や地域のあり方などに活発な意見交流が行われ、大変意義ある報告であったように感じました。報告終了後にも会場の内外で報告者と参加者が熱く意見交換する場面も見受けられました。

また、鳥取県立鳥取中央育英高等学校 岡垣祐二さんには、第3分科会「進路・学力保障」の実践報告協力者(司会者)を、鳥取市人権情報センター 福壽みどりさんには第4分科会「人権確立をめざすまちづくり」の実践報告協力者(司会者)を務めていただきました。大変お世話になりました。



公開人権教育 LHR 学習参観



鳥取敬愛高等学校

人権教育公開 LHR

2025(令和7)年10月22日(水)

鳥取県立鳥取商業高等学校 人権教育公開 LHR

2025(令和7)年10月30日(木)

鳥取敬愛高校では、3年生の学習を参観しました。3年間の人権教育の集大成ということで、社会の中にある様々な人権問題を発見し、それらの問題にどう向き合えばよいかを考える学習でした。主に企業の中で見られるハラスメントについて、動画を見たり隣同士のペアやグループでのやり取りによって各自の考えを共有したりしながら学びを深めていました。クイズや動画の中にみられる様々な問題に対し、多くの生徒が意欲的に反応している姿に人権学習の成果を感じました。

鳥取商業高校では、2年生の学習を参観しました。障がい者問題を通して、自らの「当たり前」意識をふり返る学習でした。ゲストティーチャーである鳥取盲学校・鳥取聾学校の先生方のお話やそれぞれの学校を訪問したクラス代表の報告を真剣に聞いたりその内容に対し進んで質問したりしている姿に、生徒たちが自分たちの問題としてとらえていると感じました。視覚・聴覚障がいのある当事者とふれあい、直接お話を聞くという経験は、生徒にとって大変意義深く、今後もこのような学習を続けていってほしいと思いました。

第50回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 第3回企画運営委員会を開催

第50回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会「第3回企画運営委員会」を11月12日に開催し、第50回研究集会の総括と第51回研究集会実施に向けての方向性等について協議しました。

委員の皆様には、開催期日8月4日(火)、今年度同様に東部開催(ふれあい会館を主会場)で3分科会・5分散会で行うという事務局の提案に賛同していただきました。

今後、様々な関係機関との連携を図りながら、実施内容や計画をさらに検討していきたいと思います。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026(令和8)年度 各種集会・研究会の予定 (日程確定分のみ)

部落解放第69回全国女性集会	5月 9日(土)～10日(日)	別府市
第73回四国地区人権教育研究大会	7月 2日(木)～3日(金)	高松市
第51回部落解放・人権西日本夏期講座	7月 6日(月)～7日(火)	香川県
第51回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会	8月 4日(火)	鳥取市
第52回九州地区人権・同和教育夏期講座	8月 20日(木)～21日(金)	福岡市
第57回部落解放・人権夏期講座	8月 27日(木)～28日(金)	和歌山県
動画配信: 2026年9月8日(火)～10月9日(金)		
部落解放第70回全国青年集会	8月 29日(土)～30日(日)	山口市
部落解放第58回全国高校生集会	8月 29日(土)～30日(日)	山口市
第42回近畿地区人権・同和教育研究交流会	9月 11日(金)	大阪市
第77回全国人権・同和教育研究大会	11月 28日(土)～29日(日)	埼玉県を中心に関東・神奈川県・群馬県
第41回人権啓発研究集会	2月 18日(木)～19日(金)	滋賀県

編集後記



2025年、県人教にとっての大きな出来事と言えば「第50回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」を開催することができたことではないでしょうか。予定通り実施することができ、参加者の皆様から多大な評価をいただいた背景には、困ったときに助け合いの手を差し伸ばしてくださったボランティアの方々の力が大きかったと思います。人と人とのつながりの大切さを感じた研究集会もありました。昨年はいろいろとお世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。